

各 位

2021年9月1日

SBI AntWorks Asia 株式会社

SBI AntWorks Asia、テクノサーキュレーションと 統合オートメーション プラットフォームの販売で提携を開始

統合オートメーション プラットフォーム「ANTstein SQUARE」を日本国内向けに販売する SBI AntWorks Asia 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：横山 宏明、以下「当社」）は、株式会社テクノサーキュレーション（本社：東京都新宿区、代表取締役：坂本 真也、以下「テクノサーキュレーション」）と販売契約に合意をしたことを発表いたします。

当社が提供する「ANTstein SQUARE」は、統合オートメーション プラットフォームとして、業務自動化を実現する「QueenBOT RPA」、AI の活用によって自動化の対象としてふさわしい業務を見つけ出す「Process Discovery」（プロセスディスカバリー）、AI の機能でドキュメントからデータを読み取りデジタル化する「Cognitive Machine Reading」（コグニティブ マシン リーディング、略して CMR）のような様々なプロダクトで構成されます。

多くの方が快適さ・利便性を感じていただける、生産性を高めるシステムを提供することに注力しているテクノサーキュレーションは、システム開発、自社製品開発の他に、業務自動化、デジタルトランスフォーメーション（以下 DX）推進といったソリューション事業も提供しています。同事業でこれまでに培ったノウハウを QueenBOT RPA の展開にも適用し、業務自動化に関するコンサルティングからロボット開発、導入後の保守サポートまでを提供していきます。

今回の契約合意についてテクノサーキュレーションの代表取締役、坂本 真也様は次のように述べております。

「世の中で業務自動化が推進されている中で『ANTstein SQUARE』は、価格、品質、グローバル対応の3つの観点でハイパフォーマンスを誇る総合オートメーションプラットフォームです。

またその中でも RPA 製品『QueenBOT RPA』は、中小企業から大手企業のニーズにフィットする柔軟性を兼ね備えた製品であり、現在大手企業でしか中々推進されていない DX を中小企業でも実現出来る製品だと判断し、我々が目指す中小企業への DX 推進支援に最適であったため今回の提携に至りました。」

「ANTstein SQUARE」についてご興味がある場合は当社（mktg@sbiantworks.com）、またはテクノサーキュレーション（sales_info@techno-c.co.jp）までお問合せください。

■SBI AntWorks Asia 株式会社について <https://www.sbiantworks.com/>

2015年に創立したシンガポールに拠点を持つ AntWorks Pte.Ltd.は、シリーズ A ラウンドで SBI ホールディングスから 1,500 万米ドルを調達し、米ソフトウェア業界団体 SIIA の第 43 回 CODiE ア



ワードで「ベスト AI ドリブンテクノロジーソリューション」を受賞するなど、AI や RPA の分野で注目されているスタートアップ企業です。

SBI AntWorks Asia 株式会社は、AntWorks と SBI ネオファイナンスサービス株式会社による合弁会社で、日本国内を中心として、AntWorks 社の製品を販売しています。

■株式会社テクノサーキュレーションについて <https://www.techno-c.co.jp/index.html>

東京都新宿区に拠点を置く 1990 年創業の業務系システム開発会社として、大手 Sier はじめエンドユーザーと金融業、不動産業、情報通信業を中心とした開発実績あり。

現在はソリューション事業をはじめとする IT コンサルティングに力を入れつつ、中小企業向けの DX 施策の一環として、業務の自動化を提案・支援している。また自社サービスとして、訪日外国人観光客向けサービスを今後リリース予定。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：mktg@sbiantworks.com